

# 北地域まちづくり新聞

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域振興課

かわら版

第35号

2015.10.1



## 自転車安全利用五則



- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
  - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  - 夜間はライトを点灯
  - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用



## ★ 自転車の主な違反の罰則 ★

2万円以下の罰金・料

3ヶ月以下の懲役・5万円以下の罰金



5万円以下の罰金



愛知県警察 HP (<https://www.pref.aichi.jp/police/>) より

大口町の自転車事故は、愛知県内でワースト1(人口比)!!

自転車の安全運転を心がけましょう

私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。

「地域でできることは 地域で」をモットーに  
会員相互の親睦を図りつつ  
五条川をきれいに保つための  
清掃・草刈・保全活動をしています



大口町 NPO 登録団体  
大口環境を守る会

工作機械のグローバルブランド

# Mazak

Your Partner for Innovation

ヤマザキマザック株式会社

## 交通事故に遭わない為に（防犯部会）



交通事故を減らすにはどうしたら良いのでしょうか？  
江南警察署から伺ったお話を紹介します。

### ① 『焦り』や『苛立ち』は、『急ぎ』を生じ、事故を起こす原因

私達は「出発が遅れて予定通りに着きそうにない」「前の車が遅いから快適な走行ができない」等、自分の思い通りにことが進まないと『焦り』や『苛立ち』を感じます。

そうすると、周囲へ目が向かず、注意が散漫になり、冷静に考えて的確な判断をすることができません。その結果、速度超過や無理な追い越し等の『先を急ぐ』ことを優先してしまい、事故を引き起こす危険性が高まります。

2013 年中の交通事故のうち『焦り』や『苛立ち』が事故の要因として考えられるものは、約半数を占めます。いずれも、冷静に状況を把握し、急がずに落ち着いて運転すれば防げる事故ではないでしょうか。

### ② 急がずに、ゆとりある運転をするためには

時間や心に余裕が持てれば、落ち着いて周りを見て、状況を正しく把握出来ます。その結果、見落としや判断ミスを防ぎ、危険を回避することができます。

運転する時は、時間に余裕をもって出発し、自分自身が「焦っている」「イライラしている」と感じたら、大きく深呼吸をして冷静になるよう心がけましょう。

また、自分が運転する車の前に割り込もうとしている車がある時は、「お先にどうぞ」と道を譲る運転を実行しましょう。

「到着時間を5分早くしよう！」と余裕ある出社運動をした町内のある会社では、その後の交通事故が1/3になり、激減したそうです。

余裕のあるお出かけ！ 皆さんや皆さんの家庭でも参考にして頂き、交通事故を防ぎましょう！

### <10月の行事予定>

- 10月24日（土）午前9時から（雨天時 10月31日（土））  
空地を利用した美化活動 花植えイベント（仮称）  
場所：新宮二丁目93番地1
- 10月30日（金）午前10時45分から  
防犯教室 愛知県警寸劇チーム「のぞみ」来校  
場所：大口北小学校



※ キ リ ト リ ※

### あなたのご意見・アイデアを記入してください。

「こんな時に助け合えるといいな」「地域みんなでこんなことをやってみたい！」など、日頃思っていることはありませんか？大口町北地域自治組織では、そういったご意見について一緒に考え、住み良い北地域づくりをしていきたいと考えています。たくさんのご意見お待ちしております。

ご協力いただける方は、切り取って、  
役場地域振興課（FAX95-5721）  
または、お近くの理事・地域委員に  
お渡しください。

